



NEW

雨水地下貯留槽 ミニゲート



インパットコンクリートを打設

施工場所: 瀬戸内市呂久町
事業主体: 民間
工事名: 民間工場造成工事
規格: W2000×H1500×L2000



平成15年6月11日に「特定都市河川浸水被害対策法案」が公布、平成16年5月から施行。これにより、水害の恐れのある河川とその流域や公的機関より指導を受けた商業施設の開発、病院等、宅地造成には雨水貯留浸透施設の設置が求められ、その必要性が高まっています。

雨水地下貯留槽 ミニゲートは、つぎの特徴があります。

- **自然流下式に有利!**
ポンプ等の機械設備が不要。
- **維持管理が容易!**
内部空間が大きいので、貯留槽内での点検や清掃等の維持管理の作業が可能。
- **敷地の有効活用!**
地下式のため上部土地を公園、校庭及び駐車場等、多目的に利用可能。
- **敷地にあわせて自由設計!**
計画敷地面積にプレキャスト部材を自由に組み合わせ可能。
- **耐震性に優れた構造!**
レベル1・2に相当する地震動に対して耐震性に優れた構造物です。

今回この工事は、建築との同時進行状況にあり、現場打ちでは、工期・工程管理・人材と固定費と経費が膨らみ、人材不足、資材不足では、工期に間に合わないことを想定し、設計段階から取り組んできました。それが現実となり、実際3人で本体据付3日、スラブ1日で施工しました。(数量 端部-41個 中間部材-42個 スラブ-63枚)

(Writing By Okayama B.O Baba)

おかげさまで、大和クレス株式会社は



1964 anniversary 2014

1964(昭和39)年に設立した弊社は、皆様方の暖かいご指導とご支援を賜り、おかげさまで2014年2月1日に創業50年を迎えました。

私たちは、自然と上手につきあっていきたいと願いながら、次世代テーマとして大和クレスが掲げている「地球環境に調和したコンクリート製品づくり」を合い言葉に、これからも豊かな社会の発展に貢献できるよう尽力してまいります。

50周年を機に、私たちは更に新たな成長を目指し、社員一同たゆみない努力と挑戦を続けてまいりますので、尚一層のご理解とご支援、ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

商品情報

ボックス	分割ボックス・可とうボックス・アーチカルバート・ボックスカルバート・ベベルカルバート (NETIS) 耐震性貯水槽(40・60・80・100m ³)・防火水槽(40m ³)・etc.
擁壁	E・スタックウォール (NETIS)・キャッスルウォール (NETIS)・GLウォール (NETIS)・ ザウォール・グランディア・多数アンカー式補強土壁工法 (NETIS)・etc.
環境保全型	親緑・親緑ステア・ポラポット (NETIS)・T型フィット・ピオアイトⅡ・プロテクトⅠ・Ⅱ・Ⅲ型・
道路	DR ² 側溝・SK側溝・FV側溝・エルドレイン (NETIS)・トンネル監査廊用側溝 (NETIS)・ピュアドレイン・ ピュアドレイン ミニ (NETIS)・アプロンⅡ (NETIS)・シンプルスラブ・組立マンホール・etc.
水路	大型フリューム・小型フリューム・水路用L型・組立水路・etc.
特殊工法	トップベース工法 (NETIS)・リフトローラー工法・DSB横引き工法・TSKJ工法・SSW工法 (NETIS)・ ジオグリッド補強土工法・ゴビマツ・サイミックス・etc.

頻発する豪雨災害、土砂災害に備えて砂防堰堤が多く計画されています。

今回ご紹介する砂防堰堤ウォール工法(ダムウォール)は、(財)砂防・地すべり技術センターにて技術審査証明を取得し、NETISにも登録されています。

本物件は、当初他の工法で検討されましたが、下記の様な

- 前・背面勾配にあわせた自立ブロックの為、据付作業が行いやすい。
- ダム前・背面勾配が異なる場合でもブロック1段分の直高が全て1.5m。
- 製品1枚が直高1.5m×幅2.0mと大きい為、施工性が良い。
- 勾配変化・水通し・袖勾配にも対応し工場製作して現地での製品廃材が出ない。

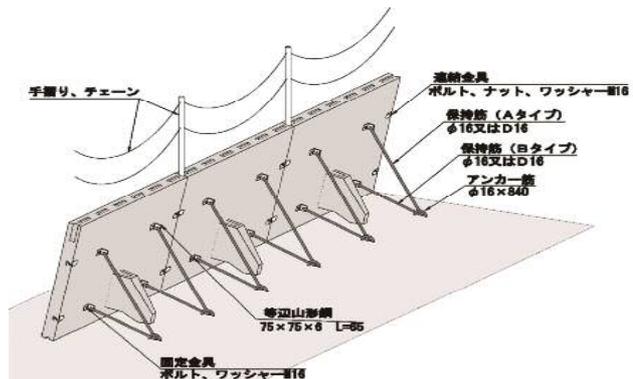
特徴をPRした所、採用となりました。



施工場所:岡山県久米郡久米南町
 事業主体:岡山県
 工事名:竹常川砂防工事
 規格:前面2分 背面3.5分

当初計画では、3ヶ月以上掛かる予定でしたが、2ヶ月で完成しました。
 また砂防堰堤に限定せず、コンクリートでつくる堰堤、擁壁などの型枠等、様々な場所で提案していきたいと思えます。

(Writing By 市場開発課 Hirota)



～ほかに、こんなことを～

- 2014年そうじゃ吉備路マラソン -

岡山営業所の仲田泰輝です。この度、そうじゃ吉備路マラソン10kmの部に大和クレスから私も含め5名で参加しました。この大会は2009年から毎年開催され、備中国分寺五重塔や造山古墳など古代吉備文化の史跡をめぐる形でコースが作られていることから人気を呼び、年々参加者数が増えており、今大会では18024人の参加となりました。

天候にも恵まれ、吉備路の田園地帯をランナーの列が伸びる光景は、圧巻でした。また大会をサポートして下さった方々、沿道から一生懸命応援して下さいました方々のおかげで5名が無事に気持ち良く走り切ることができました。

こんなにも楽しい気持ちにさせてくれた吉備路マラソンに来年もまた参加したいです。

